

令和8年度 岩手県一般会計 当初予算要求の概要

令和7年12月25日
総務部 財政課

県では、現在、令和8年度当初予算の編成作業を進めていますが、各部局から提出された令和8年度一般会計当初予算要求の概要を取りまとめましたので公表します。

(単位:百万円、%)

部 局 名	令和8年度当初予算要求額		令和7年度当初予算額		増 減 額		増 減 率	
	①	うち震災対応分	②	うち震災対応分	①－②	うち震災対応分	①／②	うち震災対応分
政 策 企 画 部	768	10	750	9	18	0	2.4	3.2
総 務 部	172,056	1,030	171,415	1,017	641	13	0.4	1.3
復 興 防 災 部	2,838	380	2,896	430	△57	△50	△2.0	△11.6
ふるさと振興部	22,379	152	19,431	152	2,948	0	15.2	0.2
文化スポーツ部	3,160	1	2,450	1	710	0	29.0	0.0
環境生活部	14,898	39	10,223	54	4,675	△15	45.7	△27.8
保健福祉部	149,265	416	138,954	779	10,312	△364	7.4	△46.7
商工労働観光部	91,925	14,651	96,190	18,354	△4,265	△3,702	△4.4	△20.2
農林水産部	57,701	944	54,883	1,167	2,817	△222	5.1	△19.0
県土整備部	80,372	13,315	77,276	6,564	3,097	6,751	4.0	102.9
I L C 推進局	243	106	244	108	△1	△2	△0.4	△1.7
警察本部	31,916	—	29,968	—	1,949	—	6.5	—
教育委員会	137,274	1,258	124,302	1,289	12,971	△31	10.4	△2.4
各局・各委員会	3,595	—	3,960	—	△365	—	△9.2	—
計	768,390	32,302	732,942	29,923	35,448	2,379	4.8	8.0

(留意事項)

- 1 上記金額は、各部局から令和7年11月19日に提出された予算要求額について整理したものです。2月県議会定例会への提案に向けて、今後、予算編成作業を進めてまいります。
- 2 各項目について、表示単位未満を四捨五入しておりますので、内訳と合計は一致しない場合があります。

【問い合わせ先】

財政課 細川・宮田(電話:019-629-5091)

令和8年度当初予算編成における重点事項に係る主な要求事業

【重点事項1】人口減少対策の強化

・いわて関係人口拡大ムーブメント推進事業費 10.5百万円【新規】〔ふるさと振興部〕

「ふるさと住民登録制度」に呼応した関係人口の拡大を図るため、官民協働によるネットワーク形成などに取り組みます。

・固定的性別役割分担意識解消促進事業費 5.7百万円【R7当初予算額:3.1百万円(+2.6百万円)】〔一部新規〕〔環境生活部〕

企業や地域等における固定的性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスについての気づき・見直しを促すための意識啓発に取り組みます。

・いわてで家族になろうよ未来応援事業費 129.0百万円【R7当初予算額:108.0百万円(+21.0百万円)】〔保健福祉部〕

新婚世帯の新居住居費用等の支援に要する補助など、市町村が実施する少子化対策の取組を支援します。

・いわて暮らし応援事業費 216百万円【R7当初予算額:210.8百万円(+5.2百万円)】〔一部新規〕〔商工労働観光部〕

就職マッチングサイトの運営や移住支援金の支給など、移住支援の取組を推進します。

・インバウンドぐるっと県内周遊促進事業 51.2百万円【R7当初予算額:15.3百万円(+35.9百万円)】〔一部新規〕〔商工労働観光部〕

インバウンドプロモーションを展開するとともに、県北・沿岸地域を含んだ県内周遊を促進し、本県への誘客促進、交流人口の拡大に取り組みます。

・多様な農業人材確保推進事業費 6.8百万円【R7当初予算額:6.4百万円(+0.4百万円)】〔一部新規〕〔農林水産部〕

地域農業の中核となる経営体の雇用を確保するため、多様な農業人材と農業法人等との効果的なマッチングを促進します。

・県産養殖サーモンブランド化推進事業費 12.7百万円【新規】〔農林水産部〕

県外での知名度向上を図るため、生産・加工・流通分野が一体となった県産養殖サーモンのPR等に取り組みます。

・若者・移住者空き家住まい支援事業 6.7百万円【R7当初予算額:3.9百万円(+2.8百万円)】〔県土整備部〕

空き家の活用を通じ、住まいの確保、地域振興を図るため、若者等を受け入れる賃貸住宅の整備等に要する経費を補助する市町村を支援します。

・多様な学び推進事業費 7.1百万円【新規】〔教育委員会〕

不登校生徒の教育機会の確保のため、多様な学びの教育環境の充実に向けた検討等に取り組みます。

【重点事項2】GX（グリーン・トランスフォーメーション）の推進

- ・再生可能エネルギー導入促進事業費 162.5百万円【R7当初予算額:137.9百万円（+24.6百万円）】〔一部新規〕〔環境生活部〕
エネルギーの地産地消に向け、事業者の自家消費型太陽光発電設備等の導入に要する経費等を補助します。
- ・水素利活用推進事業費 14.0百万円【R7当初予算額:7.4百万円（+6.6百万円）】〔環境生活部〕
水素利活用を促進するため、モデル構築に向けた調査や事業者間のマッチング、県民・事業者への理解促進等に取り組みます。
- ・いわてみどりの食料システム戦略推進事業費 56.0百万円【R7当初予算額:45.8百万円（+10.2百万円）】〔一部新規〕〔農林水産部〕
環境にやさしい省力的な栽培体系への転換や有機農業などを地域ぐるみで行う取組を支援します。
- ・高温登熟耐性水稻品種開発加速化プロジェクト事業費 15.3百万円【R7当初予算額:3.0百万円（+12.3百万円）】〔一部新規〕〔農林水産部〕
二期作が可能な沖縄県と連携し、高温登熟耐性を持つ県オリジナル水稻品種の早期開発に取り組みます。
- ・高収益園芸作物DX・GX導入実証事業費 12.5百万円【R7当初予算額:9.5百万円（+3.0百万円）】〔農林水産部〕
農作物の有利販売につながる環境負荷低減技術のモデル実証を通じ、高収益作物への作付転換を推進します。
- ・森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業費 776.9百万円【R7当初予算額:740.4百万円（+36.5百万円）】〔農林水産部〕
グリーン成長を実現するため、事業主体が行う路網整備や搬出間伐、高性能林業機械等の導入などを支援します。
- ・水産環境整備事業費 522.0百万円【R7当初予算額:366.0百万円（+156.0百万円）】〔農林水産部〕
水産資源の増大、水産物の安定供給を図るため、アワビやヤリイカなど水産動植物の生息場となる藻場等を造成します。
- ・県立図書館管理運営費 226.3百万円【R7当初予算額:223.8百万円（+2.5百万円）】〔教育委員会〕
県立図書館の適切な管理運営に加えて、開架書架、閲覧机及び展示ケースの照明のLED化を推進します。

【重点事項3】DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進

・庁内基幹業務システム整備事業費 310.8百万円【R7当初予算額:49.5百万円(+261.3百万円)】〔ふるさと振興部〕

業務の効率化やテレワークの推進に向けた最適化を図るため、新たな基幹業務システムを整備します。

・生成型AI利活用基盤構築事業費 3.7百万円【R7当初予算額:2.5百万円(+1.2百万円)】〔ふるさと振興部〕

多様・複雑化する行政需要に対応し、持続的な行政サービスを提供するため、生成型AI利用環境を整備します。

・いわて女性デジタル人材育成プロジェクト事業費 17.4百万円【R7当初予算額:16.0百万円(+1.4百万円)】〔環境生活部〕

多様で柔軟な働き方の推進及び所得向上のため、デジタル分野で即戦力として活躍できるいわて女性デジタル人材の育成・就労支援に取り組みます。

・中小企業デジタル化支援事業費 7.8百万円【R7当初予算額:5.4百万円(+2.4百万円)】〔商工労働観光部〕

県内中小企業のデジタルツールによる生産性向上や高等教育機関のAI技術促進に係る開発等の取組を支援します。

・高収益園芸作物DX・GX導入実証事業費 12.5百万円【R7当初予算額:9.5百万円(+3.0百万円)】〔農林水産部〕

水田におけるスマート農業技術等の組み合わせによる収益性向上のモデル実証を通じ、高収益作物への作付け転換を推進します。

・マーケットイン型サーモン養殖推進事業費 8.4百万円【R7当初予算額:3.3百万円(+5.1百万円)】〔農林水産部〕

高品質かつ高水温等気候変動に対応した新種苗の開発や、ICTの活用等による種苗の効率的な生産体制の構築を推進します。

・いわて教育情報ネットワーク運営費 2,021.1百万円【R7当初予算額:393.3百万円(+1,627.8百万円)】〔一部新規〕〔教育委員会〕

学習の質の向上や学級・学校運営の負担軽減を図るため、県立学校における通信ネットワークの改修や教職員用端末の更新等を行います。

・公立学校情報機器整備事業費 2,363.3百万円【R7当初予算額:992.3百万円(+1,371.0百万円)】〔教育委員会〕

GIGAスクール構想により整備された義務教育段階の公立学校における児童生徒1人1台端末の更新等を行います。

・AIを活用した英語教育強化事業費 15.0百万円〔新規〕〔教育委員会〕

グローバル人材の育成のためAIを活用した英語教育を強化し、県立高校生徒等の英語力の向上を図ります。

【重点事項4】安全・安心な地域づくり

・災害情報システム整備事業費 225.6百万円【新規】〔復興防災部〕

国・県・市町村間の災害情報共有機能を強化し、県民に災害情報を適切に提供するため、新たな災害情報システムを整備します。

・消防力強化事業費 9.1百万円【R7当初予算額:2.2百万円(+6.9百万円)】〔一部新規〕〔復興防災部〕

女性や若者を対象に消防団への加入を促進するとともに、林野火災警報及び注意報の制度周知に取り組みます。

・指定管理鳥獣対策事業費(ツキノワグマ総合対策) 201.4百万円【R7当初予算額:56.1百万円(+145.3百万円)】〔一部新規〕〔環境生活部〕

ツキノワグマによる人身被害防止のため、生息数の調査や個体数管理のための捕獲、市町村に対する緊急銃猟に要する経費への補助等を行います。

・鳥獣被害防止総合対策事業費 482.7百万円【R7当初予算額:415.7百万円(+67.0百万円)】〔一部新規〕〔農林水産部〕

野生鳥獣による農作物被害の防止のため、有害鳥獣の捕獲や侵入防止柵設置、地域ぐるみの被害防止活動等に要する経費への補助等を行います。

・農村地域防災減災事業費 855.7百万円【R7当初予算額:855.3百万円(+0.4百万円)】〔農林水産部〕

農業用施設の整備状況や利用状況等を把握し、地域の実情に即した施設の整備、利用及び保全を総合的に実施します。

・林野火災予防対策事業費 48.6百万円【R7当初予算額:8.3百万円(+40.3百万円)】〔一部新規〕〔農林水産部〕

森林を林野火災から守るため、林野火災予防の広報宣伝、地域活動支援、初期消火資機材の配備を行います。

・漁港施設機能強化事業費 287.4百万円【R7当初予算額:145.8百万円(+141.6百万円)】〔農林水産部〕

今後発生が想定される地震・津波又は高波に対する漁港機能の向上を図るため、防波堤等を整備します。

・地域連携道路整備事業費 6,954.4百万円【R7当初予算額:6,194.7百万円(+759.7百万円)】〔県土整備部〕

災害に強く信頼性の高い道路ネットワークを構築するため、緊急輸送道路などを整備します。

・急傾斜地崩壊対策事業費 334.8百万円【R7当初予算額:174.0百万円(+160.8百万円)】〔県土整備部〕

急傾斜地の崩壊による被害を防止するため、擁壁等の整備を実施します。